

日本老年看護学会生涯学習支援委員会・災害支援検討委員会合同開催による研修会
実践編(災害看護)2014年10月5日 アンケート結果

参加者 25名中、19名より回収(回収率76%)

I. 回答者の背景・研修に対する意見

1. 入会状況

会員 10名 非会員 9名

2. 現在の勤務先

一般病院 6名 介護施設 1名 教育機関 10名 訪問看護ステーション 2名

3. 経験年数

3年～5年未満 1名 5年～10年未満 2名 10年以上 15名 未記入 1名

4. 研修をどのように知ったか(複数回答)

ホームページ 6名 学会からのメール 1名 上司の紹介 1名 同僚の紹介 2名
学会関係者の紹介 5名 その他 6名(ほかの研修・セミナーより 2名、委員 2名)

5. 開催時期

良い 18名 悪い 1名(8月下旬から9月希望)

6. 開催場所

良い 17名 悪い 1名(タクシーに説明できなかった、校内で迷った) 未記入 1名

7. 開催時間(午前・午後の5時間)

良い 16名 悪い 0名 未記入 3名

8. 受講動機(複数回答)

<u>テーマに関心があった</u>	18名
知識や技術を身に着けたかった	13名
老年看護の実践的な知識を学びたかった	5名
講師に関心があった	0名
上司の勧め	1名
知人の勧め	1名
会場がアクセスしやすかった	2名
参加費が安かった	3名
なんとなく	0名

8. 会費

ちょうど良い 17名 もっと高くてもよい 1名(5000円) もっと安くしてほしい 1名

II. 研修への評価・意見

1) 本日のテーマ

非常に興味がある 18名 まあ興味がある 1名 どちらでもない 0名

あまり興味がない 0名 全く興味がない 0名

意見：「上司の勧めで参加したが、現場での状況を知ることができた」

2) 本日の研修は期待どおりか

期待通り 16名 まあ期待通り 1名 どちらでもない 0名

あまり期待通りでない 1名 **全く期待どおりでない 1名 (よい意味で)**

意見：「たくさんの経験を聞くことができた」「期待以上でした。実際もそうですが、災害看護に行く時の心得が非常によかったです」「ワークショップ、グループメンバーのつながりができ、とても収穫があった。そこまで得られるとは思っていなかった」「災害看護がテーマであるが、経験がなかったので今後役に立てられる内容であった」

「老年看護特有な災害時の対応や具体的な避難誘導方法を知りたい」

3) 老年看護における看護師の生涯学習支援について

非常に必要 17名 まあ必要 0名 どちらでもない 1名

あまり必要ない 0名 全く必要ない 0名 未記入 1名

意見：「2025 年問題があることを考えると必要」「認知症が増えているので、認知症の対応について強化してほしい」

4) 今後も本学会主催の研修に参加したいか

とても参加したい 15名 まあ参加したい 3名 どちらでもない 0名

あまり参加したくない 0名 全く参加したくない 0名 未記入 1名

意見：「まずは会員になろうと思いますが、非会員も参加可能なのは助かります」

III. とりあげてほしいテーマ

- ・ 感染看護
- ・ 独居高齢者への支援に関するテーマ
- ・ 認知症とケアの最先端の知識・情報・技術習得に関する内容（災害においても一人暮らしの軽度認知症の方に対する地域あげての対策も必要になってくるので）
- ・ 在宅療養支援、退院支援に関するテーマ

IV. その他、感想など

- ・ 災害支援については毎年の日程を 10 月の第一日曜日に固定してはどうか。
- ・ 講義のみでなく、ワークショップがあり、いろいろな意見を交流できて有意義だった。
- ・ 今回は介護職にも開かれていたので参加できた。学会の活動を知ることができ、よかった。兵庫県立大学のホームページの紹介も大変ありがたい。
- ・ 午前中の神崎先生のお話をもっと聞きたかった。実際の災害看護のイメージがつかない所もあり、先生の体験などを聞けるとよかった。
- ・ 詳細で具体的な講義をお聞きでき、継続して学習したいと思った。